

人間らしく生きる

【5】 4)上高地巡礼 神秘なる地

2017年6月14日(水)



【1】はじめに	1月1日(日)
【2】人	
1)吉村靖夫(元東京高専教授)	1月22日(日)
2)相田みつを(書家、詩人)	2月4日(土)
3)横田南嶺(円覚寺管長)	3月12日(日)
4)坂村真民(詩人)	4月16日(日)
5)稲盛和夫(京セラ創業者)	5月31日(水)
6)羽鳥兼市(ガリバー会長)	6月13日(火)
7)小林希(旅作家)	7月
8)鏡山秀三郎(イエローハット創業者)	8月
9)白駒妃登美(歴史家)	9月
10)田中角栄(元内閣総理大臣)	10月
【3】心	
1)大月瑞岳院 情報	1月20日(金)
2)北鎌倉円覚寺 訪問	1月21日(土)
3)高野山金剛峯寺 訪問	2月18日(土)
4)平泉中尊寺 訪問	4月22日(土)
5)大月瑞岳院 禅合宿	6月26日(月)
6)塩山恵林寺 座禅修行状況	8月
7)比叡山延暦寺 訪問	10月
【4】体	
1)訓練状況Ⅰ	3月26日(日)
2)訓練状況Ⅱ	7月
3)訓練状況Ⅲ	10月
4)結果	12月
【5】頭	
1)レインボーブリッジ巡礼 海を渡れ	4月29日(土)
2)多摩川巡礼 大河と流れる	5月4日(木)
3)ケニアナイロビ巡礼 人の原点	5月9日(火)
4)上高地巡礼 神秘なる地	6月14日(水)

5) 韓国ソウル巡礼 熱き隣人

6) 房総巡礼 青き海を望む

【6】総まとめ

6月19日(月)

8月

12月

1. 頭 リマインド

お遍路さんの様に徒歩巡礼の旅を実施し、世の中を深く広く大きく捉える。

2. 今回の旅の目的

上高地、是非訪れたかった地。日本屈指の山岳リゾート地。心身共リフレッシュする。

3. 行動内容

1) 日時

7時00分: 大月自宅出発 青いプリウスα

9時00分: 沢渡大橋着 シャトルバス乗換

9時30分: 上高地大正池着

9時30分～14時30分: 上高地巡礼の旅
11km

大正池→中千丈沢の押し出し→田代池→

河童橋→小梨平→明神館→明神橋→

穂高神社奥宮→明神池→岳沢湿原→

河童橋

14時55分: 上高地河童橋発

16時50分: 松本お蕎麦屋さん

19時15分: 大月自宅着



4. 上高地巡礼

上高地、まるで別世界に来た様だ。川と池は無限大に透き通っていて清純である。木々の緑はきらびやかに新鮮である。山は雄大でどこまでも力強い。全てが神秘的で魅力的。凜とした空気に包まれた大自然をゆっくり歩く。



大正池。エメラルドグリーンの水面に枯れた木々が立つ。後の穂高連峰の雪が美しい。



木々の合間をぬって遊歩道を進む。鳥たちのさえずりが楽しそう。



梓川の白い河原と焼岳の緑のコントラストが素晴らしい。焼岳から煙が出ているよう。



田代池。静寂に包まれた小さな池。年々土砂により更に小さくなっている。



梓川。水の色は遠くはエメラルドグリーンで近くはどこまでも透き通っている。



梓川。山間を大きく蛇行する。川の美しさがここにある。



河童橋。長さ37mの木製の吊り橋。橋の上から雄大な山が望める。



穂高連峰。頂は一年中雪があるという。気高い迫りに圧倒される。



明神橋。河童橋から3.5km上にある。後に三角の明神岳がそびえている。



明神橋で折り返し、別ルートで河童橋へ。
緑の木々の中、親切な板の道を楽しく進む。



子猿が山を望む。大志を抱いている
のかもしれない。頑張れ～。



河童橋に帰ってきた。総歩行距離11km。
大自然の中、大きくリフレッシュできた。

5. グルメ情報

【昼飯の部】



河童橋近くの上高地食堂

- ① メンチカツと信州名物山賊焼定食
・ジューシーメンチと鳥から揚げ 最高！
- ② 上高地定食
・イワナ塩焼きと信州そばと煮物 最高！



【おやつの部】



河童橋近くのロビーカフェ・ブラン

- ① ジャンボモンブラン
・でか。はちみつ入りでとろけそう 最高！



【夕飯の部】



松本市内 蕎麦屋こばやし

- ① とろろ蕎麦
・蕎麦と汁ととろろのコラボがお見事 最高！
- ② もり蕎麦 三枚
・蕎麦のみの美味さ 汁の美味さ 最高！



6. まとめ

上高地、想像以上に神秘なる地であった。

今回はそれ以上の言葉はない。

小生の心・体・頭を全て満たしてくれた。

上高地に感謝。